

会議概要

- 日時：令和5年3月17日（金）
- 場所：田川市民会館 講堂
- 主な議題：(1)令和4年度の取組みについて
「着工に至るための三条件」の確認について
(2)令和5年度スケジュールについて

まとめ

令和4年度は、広場最大案での整備における概算事業費の算出、地権者の意向確認、関係機関への整備に向けた相談など「着工に至るための三条件」の確認等を行った。令和5年度は、引き続き、確認等を進める。

また、令和5年度は、理想とする駅前整備を実現するために、地元等との意見交換会やイベントなどの社会実験の実施について検討する。

後藤寺駅前整備については、様々な課題があり、着工前にそれらを解消することを目的に「着工に至るための三条件」を設定している。
今年度は、この三条件の確認や関係機関との協議を実施している。

「着工に至るための三条件」

- (1) 本整備により本市の財政状況が逼迫する恐れが生じないとの見通しが立つこと。
- (2) 駅前広場の拡大に伴い移転となる全ての関係家屋の協力が確認できること。
- (3) 県道後藤寺停車場線の拡幅整備の協力が得られること。

「着工に至るための三条件」の進捗状況について

「着工に至るための三条件」の進捗状況について(R5.11月現在)

1 整備費について

基本構想の広場最大案での駅前広場及び県道等の整備における概算事業費の算出を行っており、国、県等の関係機関と財源等について相談を進めている。

2 地権者の意向確認状況について

・条件によるが協力しても良い	27件
・意向が固まってない	5件
・未接触	2件
地権者総数	34件

3 県道拡幅に係る関係機関への相談状況について

県と現状の問題点や地権者の情報等について意見交換し、県道拡幅に向けた協議を行っている。